



Ayase

NO. 27 2020年 9月 18日 編集：綾瀬運輸区分会

怒 異動前提の茶番劇！

最近、TAさんは面談担当助役と今後の人生設計について相談しました。

助：俺は、全く知らないが何かそういう話（異動）があるのか。

T：想像に任せる。うすうす職場の雰囲気わかるでしょ。

助：区長と話をした。Tとの春の面談内容を見せて、状況を含めて意見を区長にきちんと述べた。
担当としては、これ以上はやれない。あとは、人事課が判断することだから、何もできない。

T：では、担当助役として「今、綾瀬運輸区で俺にどうしてもらいたいのか。どうすればいいのか」教えて欲しい。

助：……。考えとして2つあるかな。1つは、自分の成長のために綾瀬運輸区から異動すること。もう1つは、職場のことを考えて綾瀬運輸区に残ってもらうことかな。

T：では、どちらが今の俺にふさわしいのか。

助：……。残ってもらいたいというのが本音だ。

T：だったら、そういうことを区長と日ごろからコミュニケーションを取ってもらいたい。

助：区長にはもう1度伝える。自分からも、もしそういう話（異動）があるならば、言うべきだ。

T：それは、当たり前だ。

異動先を示されたあと、TAさんは区長に対して 面談助役とのやり取りについて、驚きの事実を聞き出す！

T：ちなみに、担当助役とは何か話をしましたか。

区：したよ。

T：どんな話をしたのですか。「残って欲しい」と言っていないでしたか？

区：それは言っていないなあ～。

T：え？言っていない？

区：確か、言っていないなあ～。

T：言っていないですか。

区：言っていない。

TAさんは、3回聞きましたが
「言われていない」と
連呼され、絶望しました！

区長が「TAさんと担当助役のやり取り」を把握したのは、TAさんへ異動先を示した直後でした。しかも、区長から担当助役に対して「TAと『残ってほしい』みたいな話をしたのか」と聞き出して「『そういう話をしました』と言っていた」とまで明らかにしました。

出来もしないことを出来るかのように人の人生をもてあそぶな！
担当助役は、何のために自己申告書の把握や面談を行うのか？職責を自覚しろ！